

# THE WAY OF MUTUAL PROGRESS

## 第83期 報告書

2015.4.1 ▶ 2016.3.31

 ユシロ化学工業株式会社

証券コード：5013

# 時代とともに、顧客とともに。

「共々の道」という理念をカタチに。

## THE WAY OF MUTUAL PROGRESS

油(ユ)・脂(シ)・蠟(ロ)を主原料とする化学技術と、独自のブレンド技術を駆使し、戦後いち早く復興した繊維産業への経糸糊付用油剤を皮切りに、自動車産業・鉄鋼産業への金属加工油剤やビルメンテナンス業界に向けたケミカル製品など、時代を先取りする製品を開発・供給することで、わが国基幹産業の発展に貢献してきました。

創業者の提唱した企業理念「共々の道」は、お客様とユシロの、地域社会とユシロの、そして社員とその家族とユシロの「共々の道」であり、この理念によって、お客様の深い信頼と温かいご愛顧を頂けたものと信じております。

「共々の道」は半世紀の時空を越えて全社員の中に生き続いており、今後も永遠に受け継いでまいります。

企業理念

「共々の道」

社 是

「独自の風格ある製品」

「間口よりも奥行きのある研究」

「進歩は常に需要とともに」

### 財務ハイライト(平成28年3月期)

		連結決算	単体決算
売上高	(百万円)	30,680	16,055
営業利益	(百万円)	2,169	312
経常利益	(百万円)	2,947	1,266
当期純利益	(百万円)	1,993	840
1株当たり当期純利益	(円)	143.89	60.68
純資産	(百万円)	28,536	18,945
総資産	(百万円)	39,168	26,896
自己資本比率	(%)	68.5	70.4

(注) 本報告書中の財務諸表等の記載の金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(注) 連結決算における「当期純利益」の金額は「親会社株主に帰属する当期純利益」の金額を記載しております。

# 株主の皆様へ



代表取締役社長

大 原 栄 一

当連結会計年度における海外経済は、中国経済の成長率鈍化を始めとする新興国の景気減速はあるものの、雇用情勢の改善を背景に個人消費が好調な米国に牽引される形で、依然緩やかではありますが拡大基調が続いております。日本経済は、企業業績が改善傾向にあるものの個人消費の伸び悩みもあり、本格回復には至っていない状態にあります。

このような状況下、主要顧客である日系自動車メーカー及び部品メーカーでのシェア拡大と当期より子会社化した日本シー・ビー・ケミカル株式会社の寄与により、売上高は前期比5.6%増の30,680百万円となりました。また、営業利益は前期比38.2%増の2,169百万円となりました。経常利益は前期比16.9%増の2,947百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は、日本シー・ビー・ケミカル株式会社の子会社化による負ののれん発生益541百万円の計上もあり前期比17.0%増の1,993百万円となりました。

平成28年の世界経済は、新興国の減速と原油安が緩やかに拡大を続けていた米国経済に影響を与え始めてお

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当社第83期の事業の概況についてご報告申し上げます。

り、先行き不透明な状況が予想されます。また日本経済におきましても、依然個人消費が伸び悩んでおり、円高の影響もあり景気の回復は限定的に留まると考えられます。しかしながら、北米を中心に海外の自動車生産台数は底堅く推移すると予想されます。

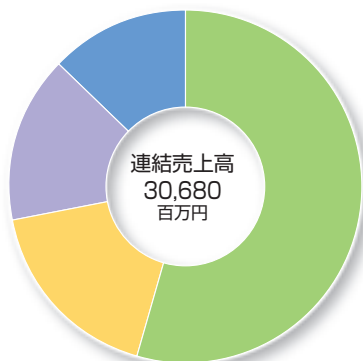
このような環境のもと、当社グループは引き続き、南北アメリカ、中国、東南アジア／インドの成長領域での業績拡大及び国内事業領域の拡大が必要と考えております。

次期の連結業績の見通しについては、売上高30,700百万円（前期比0.1%増）、営業利益は2,200百万円（前期比1.4%増）、経常利益は2,900百万円（前期比1.6%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は1,800百万円（前期比9.7%減）を見込んでおります。

株主の皆様におかれましては、今後ともなお一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成28年6月

# セグメント情報 (平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)



日本 54.6%

南北アメリカ 17.4%

中国 15.3%

東南アジア/インド 12.7%

## ●日本

日本シー・ビー・ケミカル株式会社の寄与によりセグメント売上高は前期比2.5%増の16,742百万円となりました。

セグメント利益（営業利益）は原油価格下落の影響と原価低減に努めたことにより、前期比3.5%増の601百万円となりました。

## ●南北アメリカ

北米地区（アメリカ・メキシコ）の売上高は、緩やかな景気拡大基調を続ける米国での好調な自動車販売に牽引され前期を上回りました。ブラジルについては景気悪化の影響を受け前期を下回りました。その結果、セグメント売上高は前期比10.9%増の5,345百万円となりました。

利益については、ブラジル子会社が減益、そしてメキシコでは工場立上げ時の費用負担により赤字が続いておりますが、米国での増収と原材料価格が下落したことにより増益となりました。その結果、セグメント利益（営業利益）は前期比79.9%増の312百万円となりました。

## ●中国

景気減速の影響により現地通貨ベースでの売上高は前期を下回りましたが、為替の影響によりセグメント売上高は前期比4.7%増の4,685百万円となりました。

セグメント利益（営業利益）は原油安の影響で原材料価格が下落したことにより前期比18.9%増の756百万円となりました。

## ●東南アジア/インド

タイでの自動車生産台数はほぼ前年並み、インドネシアでは二輪車も含め前年の生産台数を下回っておりますが、既存顧客層でのシェア拡大により増収となりました。またインドについても、同様のシェア拡大及び製造分野での販売が伸びたことにより増収となりました。マレーシアでは、出荷が減少した太陽電池用切断油剤の影響を補えず減収となりました。その結果、セグメント売上高は前期比13.6%増の3,906百万円となりました。

利益については、マレーシアでは売上高と同様の要因により減益となりましたが、タイ・インドネシアでは増収効果により増益となりました。またインドについては工場稼働開始の一昨年4月以降行ってきた現地生産品への切り替えが完了したことにより利益率が改善され赤字幅が大きく縮小しました。その結果、セグメント利益（営業利益）は前期比153.6%増の505百万円となりました。

## 売上高

		当 期		前 期		増減率(%)
		金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	
日本	外部顧客に対する売上高	16,742	54.6	16,327	56.2	2.5
	地域間の内部売上高	884	—	868	—	—
	計	17,627	—	17,195	—	—
南北アメリカ	外部顧客に対する売上高	5,345	17.4	4,818	16.6	10.9
	地域間の内部売上高	3	—	5	—	—
	計	5,349	—	4,824	—	—
中国	外部顧客に対する売上高	4,685	15.3	4,476	15.4	4.7
	地域間の内部売上高	—	—	—	—	—
	計	4,685	—	4,476	—	—
東南アジア/インド	外部顧客に対する売上高	3,906	12.7	3,438	11.8	13.6
	地域間の内部売上高	24	—	22	—	—
	計	3,931	—	3,461	—	—
消去（地域間の内部売上高の合計）		△913	—	△896	—	—
連結		30,680	100.0	29,061	100.0	5.6

## セグメント利益（営業利益）

		当 期		前 期		増減率(%)
		金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	
日本		601	27.7	581	37.0	3.5
南北アメリカ		312	14.4	173	11.1	79.9
中国		756	34.9	636	40.5	18.9
東南アジア/インド		505	23.3	199	12.7	153.6
消去（地域間の内部利益の合計）		△5	△0.3	△20	△1.3	—
連結		2,169	100.0	1,569	100.0	38.2

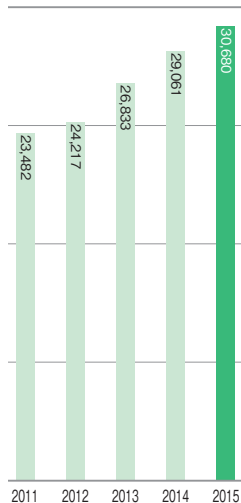
※ 各セグメントに属する国

日本 : 日本  
 南北アメリカ : アメリカ、ブラジル、メキシコ  
 中国 : 中国  
 東南アジア/インド : マレーシア、タイ、インド、インドネシア

# 連結業績推移

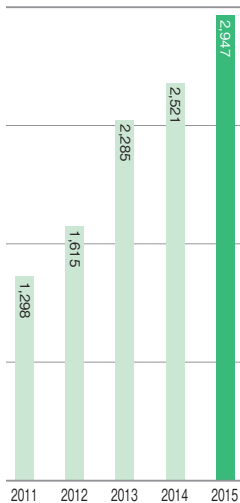
## 売上高

(単位：百万円)



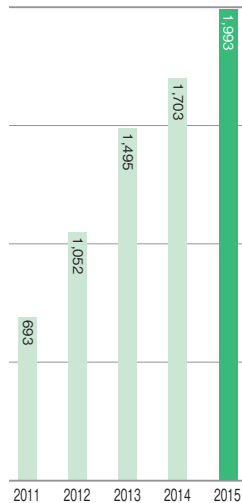
## 経常利益

(単位：百万円)



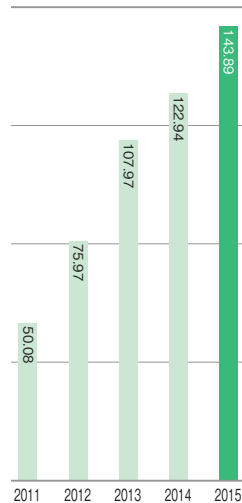
## 親会社株主に帰属する 当期純利益

(単位：百万円)



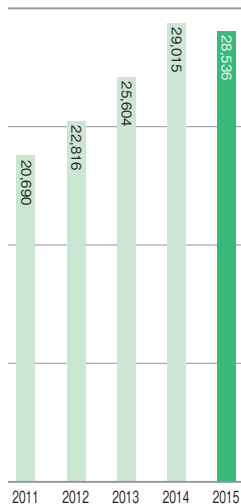
## 1株当たり当期純利益

(単位：円)



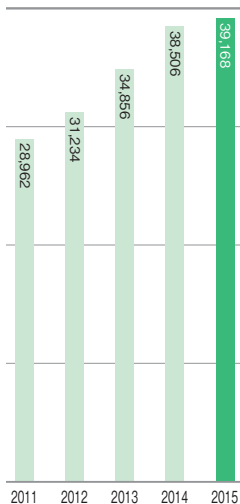
## 純資産

(単位：百万円)



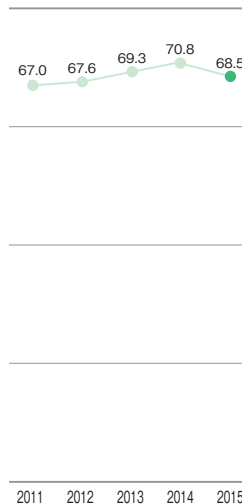
## 総資産

(単位：百万円)



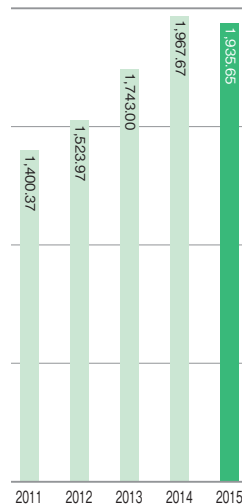
## 自己資本比率

(単位：%)



## 1株当たり純資産

(単位：円)



# 連結財務諸表

## 連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	当期	前期
	平成28年3月31日現在	平成27年3月31日現在
<b>●資産の部</b>		
流動資産	16,565	16,342
固定資産	22,602	22,163
有形固定資産	11,671	10,824
無形固定資産	695	820
投資その他の資産	10,235	10,518
<b>資産合計</b>	<b>39,168</b>	<b>38,506</b>
<b>●負債の部</b>		
流動負債	7,703	7,723
固定負債	2,927	1,767
<b>負債合計</b>	<b>10,631</b>	<b>9,490</b>
<b>●純資産の部</b>		
株主資本	27,824	26,300
資本金	4,249	4,249
資本剰余金	4,052	3,994
利益剰余金	19,573	18,106
自己株式	△50	△50
その他の包括利益累計額	△1,009	958
その他有価証券評価差額金	852	1,391
為替換算調整勘定	△1,774	△328
退職給付に係る調整累計額	△87	△104
非支配株主持分	1,721	1,756
<b>純資産合計</b>	<b>28,536</b>	<b>29,015</b>
<b>負債及び純資産合計</b>	<b>39,168</b>	<b>38,506</b>

## 連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	当期	前期
	平成27年4月1日から平成28年3月31日まで	平成26年4月1日から平成27年3月31日まで
売上高	30,680	29,061
売上原価	21,390	20,934
<b>売上総利益</b>	<b>9,290</b>	<b>8,127</b>
販売費及び一般管理費	7,120	6,557
<b>営業利益</b>	<b>2,169</b>	<b>1,569</b>
営業外収益	957	1,023
受取利息及び受取配当金	219	221
持分法による投資利益	604	602
その他	132	199
営業外費用	178	71
支払利息	41	32
その他	137	38
<b>経常利益</b>	<b>2,947</b>	<b>2,521</b>
特別利益	576	212
特別損失	547	2
<b>税金等調整前当期純利益</b>	<b>2,976</b>	<b>2,731</b>
<b>法人税、住民税及び事業税</b>	<b>707</b>	<b>629</b>
<b>法人税等調整額</b>	<b>△84</b>	<b>82</b>
<b>当期純利益</b>	<b>2,354</b>	<b>2,020</b>
非支配株主に帰属する当期純利益	360	317
親会社株主に帰属する当期純利益	1,993	1,703

## 連結株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

(平成27年4月1日から 平成28年3月31日まで)	株主資本					その他の 包括利益 累計額	非支配 株主持分	純資 産計
	資本金	資 本 剰 余 金	利 益 剰 余 金	自己株式	株主資本 合計			
当期首残高	4,249	3,994	18,106	△50	26,300	958	1,756	29,015
当期変動額								
剰余金の配当			△526		△526			△526
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,993		1,993			1,993
自己株式の取得				△0	△0			△0
非支配株主との取引に 係る親会社の持分変動		57			57			57
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）						△1,967	△35	△2,003
当期変動額合計	—	57	1,466	△0	1,524	△1,967	△35	△478
当期末残高	4,249	4,052	19,573	△50	27,824	△1,009	1,721	28,536

## 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

## 連結キャッシュ・フロー（主要因事項）

(単位：百万円)

科 目	当 期	前 期	当期首現金 (同等物)残高	5,152	税金等調整前当期純利益 +2,976
	平成27年4月1日から 平成28年3月31日まで	平成26年4月1日から 平成27年3月31日まで			
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,928	1,525		+2,928	減価償却費 +793 たな卸資産の減少額 +397 法人税等の支払額 △650 持分法による投資利益 △604
投資活動によるキャッシュ・フロー	△92	△923		△92	
財務活動によるキャッシュ・フロー	△923	△504		△923	設備投資 △718 定期預金の払戻による収入 +941 投資有価証券の取得による支出 △243
現金及び現金同等物に係る換算差額	△284	246		△284	配当金の支払額 △741
現金及び現金同等物の増減額	1,628	343			
現金及び現金同等物の期首残高	5,152	4,809			
現金及び現金同等物の期末残高	6,780	5,152		6,780	



# 単体財務諸表

## 貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当 期	前 期
	平成28年3月31日現在	平成27年3月31日現在
<b>●資産の部</b>		
流動資産	9,326	9,117
固定資産	17,569	17,842
有形固定資産	6,181	6,390
無形固定資産	386	480
投資その他の資産	11,001	10,971
資産合計	26,896	26,959
<b>●負債の部</b>		
流動負債	5,782	6,267
固定負債	2,168	1,522
負債合計	7,950	7,790
<b>●純資産の部</b>		
株主資本	18,101	17,787
資本金	4,249	4,249
資本剰余金	3,994	3,994
利益剰余金	9,908	9,593
自己株式	△50	△50
評価・換算差額等	843	1,381
その他有価証券評価差額金	843	1,381
純資産合計	18,945	19,169
負債及び純資産合計	26,896	26,959

## 損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当 期	前 期
	平成27年4月1日から 平成28年3月31日まで	平成26年4月1日から 平成27年3月31日まで
売上高	16,055	17,171
売上原価	11,865	12,713
売上総利益	4,190	4,457
販売費及び一般管理費	3,877	4,180
営業利益	312	277
営業外収益	1,054	1,123
営業外費用	100	52
経常利益	1,266	1,348
特別利益	35	136
特別損失	348	1
税引前当期純利益	953	1,484
法人税、住民税及び事業税	188	192
法人税等調整額	△74	69
当期純利益	840	1,222

## 株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

(平成27年4月1日から 平成28年3月31日まで)	株主資本					評 価 ・ 算 換 差 額 等	純 資 産 合 計
	資本金	資 利 剰 余 金	本 利 余 益 金	自己株式	株主資本 合 計		
当期首残高	4,249	3,994	9,593	△50	17,787	1,381	19,169
当期変動額							
剰余金の配当			△526		△526		△526
当期純利益			840		840		840
自己株式の取得				△0	△0		△0
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）						△538	△538
当期変動額合計	—	—	314	△0	314	△538	△224
当期末残高	4,249	3,994	9,908	△50	18,101	843	18,945

# 株式情報 (平成28年3月31日現在)

## 株式の状況

発行可能株式総数 29,180,000株

発行済株式数 13,900,065株

株主数 5,483名  
(前期末比55名減)

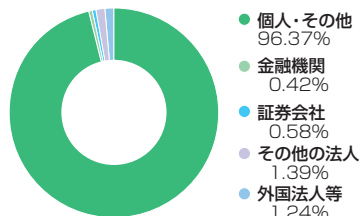
### 大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本生命保険相互会社	1,057	7.63
ユシロ化学工業取引先持株会	784	5.66
株式会社三井住友銀行	622	4.49
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(郵口)	622	4.49
スズキ株式会社	549	3.96
ユシロ化学工業従業員持株会	317	2.29
株式会社三菱東京UFJ銀行	316	2.28
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	288	2.07
三井住友海上火災保険株式会社	286	2.06
長瀬産業株式会社	243	1.75

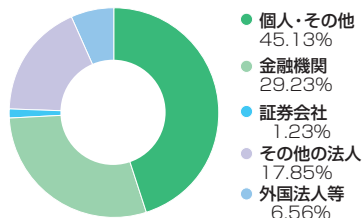
※当社は、自己株式46千株を保有しております。持株比率は、自己株式(46千株)を除いて算出しております。

## 株式の分布状況

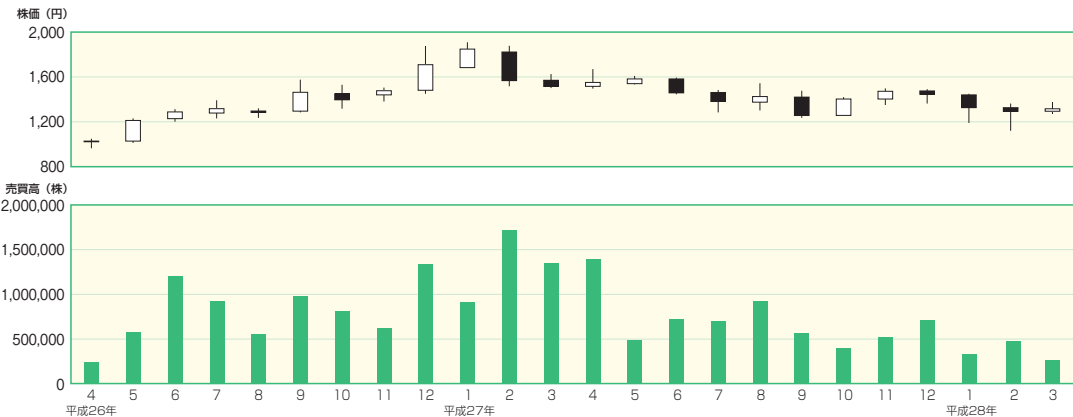
### 株主数比率



### 株式数比率



## 株価チャート



# 会社概要 (平成28年3月31日現在)

## ■ 会社概要

社名	ユシロ化学工業株式会社 YUSHIRO CHEMICAL INDUSTRY CO.,LTD.
本社所在地	〒146-8510 東京都大田区千鳥2-34-16 TEL(03)3750-6761 FAX(03)3750-1146
ホームページ	<a href="http://www.yushiro.co.jp/">http://www.yushiro.co.jp/</a>
設立	1944年(昭和19年)7月24日
資本金	4,249百万円
従業員数	314名(連結867名)
当社グループの 主な製品等	金属加工油剤関連 切削油剤、研削油剤、塑性加工油剤、金属表面 処理剤、アルミ離型剤、その他関連製品  ビルメンテナンス関連 樹脂ワックス、洗剤、その他関連製品及び機器

## ■ 連結子会社

ユシロ運送株式会社
ユシロ・ゼネラルサービス株式会社
日本シー・ビー・ケミカル株式会社
ユシロマニュファクチャリングアメリカ Inc. [米国]
ユシロドブラジルインダストリアケミカ Ltda. [ブラジル]
ユシロメキシコ S.A. de C.V. [メキシコ]
上海尤希路化学工業有限公司 [中国]
啓東尤希路化学工業有限公司 [中国]
広州尤希路油剤有限公司 [中国]
ユシロマレーシア Sdn.Bhd. [マレーシア]
ユシロ(タイランド) Co., Ltd. [タイ]
ユシロインディアカンパニー Pvt.Ltd. [インド]
PT. ユシロインドネシア [インドネシア]

## ■ 持分法適用関連会社

汎宇化学工業株式会社 [韓国]
株式会社汎宇 [韓国]
三宜油化股份有限公司 [台湾]

## ■ 役員 (平成28年6月24日現在)

代表取締役社長	大胡 栄一
常務取締役	岸 裕次
常務取締役	百束 立春
取締役	瀧元 伸二
取締役	有坂 昌規
取締役	菊池 慎吾
取締役*	片山 久郎
取締役(監査等委員)*	飯塚 佳都子
取締役(監査等委員)*	野末 昭孝
取締役(監査等委員)*	山口 豊
取締役(監査等委員)	山崎 敏男

\*は社外取締役です。

## ■ 事業所

神奈川テクニカルセンター	神奈川県高座郡寒川町田端 1580
名古屋テクニカルセンター	愛知県名古屋市長区鳴海町杜若 100
富士工場	静岡県駿東郡小山町湯船字湯船原 1157-2
兵庫工場	兵庫県神崎郡福崎町西治字拝尾 817-1
東京支店	東京都大田区千鳥 2-34-16
名古屋支店	愛知県名古屋市長区鳴海町杜若 100
大阪支店	大阪府枚方市池之宮 3-5-1
北海道営業所	北海道苫小牧市表町 5-4-7 苫小牧海見第一ビルディング3階
東北営業所	宮城県仙台市宮城野区宮城野 1-26-20
北関東営業所	栃木県小山市大字横倉新田 470-5
北陸営業所*	石川県金沢市森戸 1-158
浜松営業所	静岡県浜松市中区高丘西 1-3-24
福山営業所	広島県福山市大門町野々浜向山 270-1
広島営業所	広島県広島市南区段原 2-14-11 田中ビル
九州営業所	福岡県福岡市博多区東比恵 3-11-2

\*平成28年3月31日をもって閉鎖しております。

# 株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月

定時株主総会の基準日 3月31日

期末配当の基準日 3月31日

中間配当の基準日 9月30日

証券コード 5013

単元株式数 100株

株主名簿管理人及び  
特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社

同 連 絡 先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
〒137-8081 東京都江東区東砂7丁目10番11号  
電話 0120-232-711 (通話料無料)

公 告 方 法 電子公告とし、当社ホームページ (<http://www.yushiro.co.jp/>) に掲載いたします。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。



## (ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にでもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

 ユシロ化学工業株式会社

URL <http://www.yushiro.co.jp/>



UD FONT

この冊子は環境保全のため、植物油インキとFSC®認証紙を使用しています。  
見やすく読みやすいにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。